

# 東 筑 紫 短 期 大 学 同 窓 会 通 信 つ く し

2018. **47**号

発行日／平成30年3月15日

発行／東筑紫短期大学同窓会通信

印刷／(株)プリンテックヤマモト



## ご挨拶

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 会長

永 濱 初 子



ひと雨ごとに木々の若芽が伸び、  
春めいてまいりました。

東筑紫短期大学同窓会筑紫会会員の皆様方には、ますますご健勝にて  
ご活躍のことと存じます。

昨年七月の九州北部豪雨から八ヶ月が過ぎ、被災された皆様には心から、謹んでお見舞い申し上げます。

さて、東筑紫学園は創立八十周年を迎え、筑紫会も記念事業といたしまして、本年一月に会員名簿を改訂発刊することとなりました。つきましては会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたことを深くお礼申し上げます。

同窓会の会員数も三万二千名を超え、地域社会においても、東筑紫短期大学の輪が広がり、地域に根ざした母校の教育が花開いていることと思います。

この度、新会員二百五十九名をお迎えすることを心から喜び申し上げます。会員一人ひとりに建学の精神「筑紫の心」「勇氣・親和・愛・知性」は、会員に脈々と受け継がれております。母校の発展に尽力されて居られる室井廣一学長を始め諸先生方、また、多くの皆様に心より感謝申し上げます。平成三十年度の総会は来る六月三日(日) ホテルクラウンパレス小倉にて開催いたします。午後一時より総会、午後二時より重田英年先生と植田佐世子先生をお迎えしてのコンサート、午後三時より懇親会(ティーパーティー)を予定しております。ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。

最後に母校の発展と会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

# 「四魂・四つの心」を育てる言葉

東筑紫短期大学・九州栄養福祉大学 学 長 室 井 廣 一



人は誰でも心に響く言葉を知っている。忘れられない言葉を持っている。自分の「四つの心・四魂」に響きわたる言葉を体験している。「言霊」と言ってもいい。人はそういう心の琴線に触れる言葉に出会えばすごく感動するし時には涙して心の奥底に震えが生じる場合もある。その人の四つの心の形成過程や心の節目にはそういう言葉が染みついているものだ。人生の大きな節目に身に着いた言葉を誰で

も記憶している。忘れられない人からの忘れられない言葉、孤独に生きている人を支え続けている言葉。ここでいう四魂の言葉とは、そういうその人自身の四つの心の成長過程に大きく関わる言葉を指している。

教育者は、直面する学生の四つの心を成長統合調和するための言葉に関心を持たねばならないし、自分の教科教育のための指導言語もできるだけ一人一人の個性を考えて配慮しなければなるまい。しかしそういう人の心や魂を育てる言葉は教育者だけではなく、

およそ人として生まれてきて人としての務めを果たそうとしている人すべてに必要とされよう。ここでは、四つの心・魂が発動発奮してくるような言葉を考えてみたい。自分の心だけでなく相手の四魂を引き出してくれるような言葉である。そういう心の言葉・魂

の言葉を知っている人は強い生命力に包まれると思う。強力な生命力を持てる人と思う。人は誰でも自分を無条件で受け入れてくれる人を求めている。母親のように父親のように、生まれ故郷の山や川や空のように。相手を無条件で

受け入れるという時には言葉はいらないかもしれぬ。声なき声が自分を包んでくれる。そういう大自然のように人は人を受け入れなければならない時がある。何を言ってもダメでただ寄り添っていることしかできぬ時もある。受け入れの言葉は沈黙の言葉かもしれない。魂と魂が寄り添うとき言葉は必ずしも必要ではないのかもしれない。沈黙の言葉・声なき声というものも大事な言葉であるということをまず知っておかねばならぬ。寄り添うなどという場合は、この沈黙の言葉の触れ合いの時な

のである。四魂のそれぞれの意味するところは、これまで四つの心ごとに記してきたところであるが、その心が表面表層から深い魂のところまでおりていくときの言葉とはどういうものか、また一つの心がトータルな心に繋がって広がっていくときの言葉はどういうものか、そういう視点からも考えておく必要がある。一つの心の奥底まで達し更に四つの心の全部に響く言葉であれば、それは四魂の言葉と言ってよいであろう。個としての「全き生命力」に近い言葉と言っていると思う。個としての「全き言葉」が語れたらどんなにいいことか。それは根源の全き生命力につながる可能性を秘めて「言霊」とも呼べるであろう。

創設者は「霊主体従」「人は

神の子 神の宮」「人は万物の霊長」等という宗教的確信の立場から「人のよきことをいうを楽しむ」（楽道人之善）という孔子の言葉をよく語っていたから、四魂・四つの心を発動発展調和させて自己固有の務めに向かおうとするここの「全き言葉」を言葉と呼ぶことにほとんど躊躇はないと思う。しかし私のような宗教的確信のない俗人には、こういうところはなかなか通れない大峠の難所である。個としての四つの心の表面表層の部分的生命力の自己保存的欲望言語から四つの心を深く広く統合した全き生命力に近いところから発する言葉というところ迄は考えられるが、その彼方の根源的な全き生命力にまで届く言葉というとなるとかなり難しい。この点、私を知っている晩年の創設者は、私などとは違う立場で考えていたと思う。先生は「霊主体従」、つまり人間存在の主体は霊が主で体は従であるというのであるから、私どもが言う人格の成長主体とは異なって、それは個としての人格というより根源の全き生命力を指しているということになる。そしてそれは根源的創造者・神の領域にまで及んでいる。従って先生の場合は全き言葉が言葉であるというのは何も不自然さが無い。四つの心を魂のところまで大きく育てる場合の人格の成長という場合でも、その「全き度」を高度にすればするほど魂や霊の世界に及んでいく可能性を持つが、先生の場合は、個の人格が成長していくというよりは、どちらかという個の中に閉じられていた根源の全き生命力・神が、個としての人間の狭い枠を取り払って真の実在主体性を明らかにしていくというような論理となる。つまりこういう絶対者・神に通ずるような霊性が人格の中に実在していて、それが個の人格の中で大きく姿を現してくるという視点迄先生の人格の成長概念は広がっているということだ。しかし一方で、これまで述べてきたように先生は、人は手足を与えられている存在で「行動は全き」と言い、「霊と体」を単純に切り離してはいないということは忘れてはならない。ここでは人格の成長という概念の範囲をそれぐらいのスケールで考えておいてもらいたい。我々を元気にしてくれると思う。

今ここに『剣聖 内藤高治先生』（高岡謙次編 昭和五十五年）という本がある。内藤は大日本武徳会武術専門学校の主任教授をつとめ剣聖とまで称された人である。本書の七十三頁に「剣術の稽古は礼に始まって、礼に終るを以て習学の要素とするのですから……道場の神聖を汚さず、神気を丹田に治め、軽拳せぬのを最も良しとするのであります」という講話記録がある。高度でリアルな剣の身体動作の世界にも「神気を丹田に治め」というような難解な言葉が出てくる。それでは果たして神気を理解し神気を治める主体とは誰なのか、少なくともここでは剣の道を究める人を指しているように見えるが、もしそうだとしたら丹田に神気を治める人間とは一体どういう「究め」をした人間を指しているのか、剣聖とまで言われた武道の教育者の言葉もここでの創設者の考え方と共に味わっておこう。私は内藤のいう「神気を治め」という言葉に、「四つの心」を極限状況にまで総動員し自分の全き生命力を賭けて自己固有の務めを一つ一つ実現しその実現の度ごとに自己の「神の宮」を大きくし全き生命力を呼び込んでくる言葉を感じる。自己の務めを実現するという自己創造を積み重ねていけば根源の全き生命力から天地宇宙の絶対的創造者の氣息まで通じる者になれるのではないかという意気込みを感じる。何故ならそこに「次元」の違いはあるが「創造者」としての共通性を感じられるからである。話はそう簡単ではないが、少なくとも人格の成長と「言葉から言葉の可能性」を、両者ぐらいのスケールで考えてみるのも大切なことではなからうか。

少々話が難しくなってきた

が現実的な自己の務め・夢を実現する四つの心を育てる言葉が言霊化する可能性についてご理解いただけたであろうか。私としては少なくとも卒業生諸君に四魂を育てる言葉のポイントだけは理解していただきたい。言うまでもないが四つの心を育てる本当の「言葉かけ」ができるようになってほしいからである。我々の日常生活ではそれこそおびただしい言葉が発せられている。今ここで語ってきたような四つの心の範疇にわたるような言葉もおそらくたくさん出ていると思う。そういう中で、四つの心・魂を育てるような言葉とは一体何なのか、どういう内容の言葉なのか、本学卒業の時点ですっかりとその概要を押さえておいてもらいたい。

「荒魂・勇氣」を育てる言

言葉とはどんな言葉であろうか。簡潔に言えば、自分及び人を勇気づけ奮い立たせる言葉であろう。同様な観点から、「和魂・親和」を育てる言葉は、人を受け入れ支え共感する言葉、「幸魂・愛」の言葉は、人を育み慈しむ言葉、「奇魂・知性」の言葉は、人が学び考えることの大切さを実感できる言葉ということになる。

本学で学んだ人たちはこういう四つの範疇の言葉を自分のものとして把握し自分の心だけでなく他者の心も大きく引き出していくような言葉を持つ努力をしてもらいたい。四つの心を開いていく言葉を育てていく言葉をぜひ努力して自分のものにしてもらいたい。そしてその言葉をだんだんと全き心の言葉として組み合わせ調和統合し人の心や境遇を理解し受け入れ同情共感

し人生の節目には心から言祝ぎできるように言霊化してゆき、それこそ「人のよきことをいうを楽しむ」ことができるように磨き上げていってほしい。人の心身を育てる四つの言葉を身に着けてほしい。自分なりの言葉を努力して創り上げてもらいたい。そこまですべて全き心に近い言葉を語れるようになったら、そういう人は人の生きる務めや夢を育てる言葉も持てる人になる。人の夢を育てる言葉が吐けるようになったらとても素晴らしい人になれると思う。「私だったらこう言うね」というものを創り上げてほしい。そういう言葉を持った人はスゴイ人だし、本当のコミュニケーション、人間関係ができる人だと思う。そういう言葉を備えた人は自分の夢を確実に生きていく人であろう。

今日一日、はたして自分は、教師として私学人として学生として友として親として、自分で納得できるような四つの心を育てるような言葉を自分に触れ合った人に語れたであろうかと自問自答してみることも大切である。「四つの心」全部でなくても「一つの心」だけでも自分は今日一日人のためにそういう言葉をかけてやることのできたであろうかと考える心が、着実に自己の四つの心を発動発展統合調和へと導いていくのである。



最後に

卒業生の皆様へ

「四つの心」を育てる自分固有の言葉をもち強い生命力を発動してください

「荒魂・勇氣」

人を勇気づけ奮い立たせる言葉

「和魂・親和」

人を受け入れ共感する言葉

葉

「幸魂・愛」

人を育み慈しむ言葉

「奇魂・知性」

人が学び考えることの大切さを実感できる言葉

「四つの心」を育てる言葉を語れる人になってください

(平成二十九年卒業記念誌『勇親愛知』『筑紫』より転載)

# 恩師より

## 地域に根ざした東筑紫短期大学の実学教育

九州栄養福祉大学学長補佐  
(食物栄養学部担当)

喜 多 大 三



東筑紫短期大学同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。平素より、同窓会並びに東筑紫学園の教育・研究活動につきまして、ご理解とご支援をいただきまして心よりお礼申し上げます。この度同窓会通信『つくし』第四十七号に寄稿する機会をいただきましたこと、誠に光栄なことで関係者の皆様にお礼申し上げます。

また、平成二十九年卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございませう。卒業生の皆様は、学校行事、お掃除、学内・外授業、クラブ活動などを通じて、建学の精神である「筑紫の心」にある勇氣・親和・愛・知性の四つの芽を自ら育みながら、一生懸命学ばれてきました。

その努力が、衣・食・住・子育て・介護などの専門的資格として実を結び、卒業を迎えられました。ご家族様には、心よりお祝いを申し上げますとともに、本学の建学の思想をご理解いただき、ご協力賜りましたことに深く感謝し、厚くお礼申し上げます。これから皆様は、社会人として、あるいは進学へと、新たな人生をスタートされます。これまで習得された知識や経験を活かし、社会人としても一

個人としても充実した人生を歩まれることでしょう。しかし、これからの長い人生の中で、時として悩むこともあると思います。そのときこそ東筑紫の仲間と学んで共有した時を心のよりどころとして乗り越えて欲しいと願っています。

さて、同窓生の皆様は衣・食・住・子育て・介護など、様々な専門的分野で、北九州・山口地域に留まらず、九州各県から西日本地域、さらには全国にまでわたり、活躍されていると聞き及んでおります。

す。そのご活躍のお知らせを聞く度に、嬉しくまた頼もしく思っております。本学では、東筑紫学園八十周年事業において、室井廣一学長・園長の強いリーダーシップにより、東筑紫短期大学附属幼稚園が幼稚園型認定こども園として開園いたしました。本学の認定こども園は全国でもトップクラスの設備・スタッフを備え、多くの入園希望者と保護者の皆様に支えられ、本年度から開園する運びになりました。昭和二十五年創設の東筑紫短期大学は、筑紫洋裁女学院を濫觴とするその前身も含めれば、現在までに約三万二千人を超える卒業生を輩出し、地域社会に貢献しているわけでございます。本学園の八十周年事業においても、短

期大学同窓会の皆様には大きな力添えをいただき、深く感謝しております。

近年、少子化が急速に進み、十八歳人口が平成三十五年には百万人となり、平成四十三年には百万人を割ることが予想されています。一方、平成二十八年高齢社会白書によると、総人口に占める六十五歳以上人口割合（高齢化率）は二七・三パーセントであります。さらに、約八百万人の団塊の世代が七十五歳以上になる平成三十七年以降は、国民の医療、介護、保健、食事・栄養指導などに対する社会的ニーズがさらに増大することが予測されています。

本学は、「筑紫の心」に根ざした人格教育を基盤に、衣・食・住・

# 卒業生だより

## 創立八十周年に寄せて

保育学科第13期生 松 本 洋 子  
(中 川)



創立八十年、誠におめでとうございます。東筑紫学園の長い歴史の中で、ほんの数年間短大で学び、また一年間ではありましたが、勤める事ができました。

子育て・介護などの専門的な実学教育に基づく知識・技術を具えた人材を地域社会に輩出することにより、地域社会の活性化に貢献してきております。今後、さらに少子超高齢化が進行して参りますが、建学の精神である「筑紫の心」を基盤として学生と教職員が一つとなり、学生一人ひとりと向き合い、学生各々の目標を一段でも二段でも高める教育を施して参りたいと思っております。今後とも、会員の皆様におかれましては、本学の地域に根ざした教育・研究に引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓会の更なるご発展並びに会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

ことに感謝致しております。いろいろと走馬灯のように思い巡らせておりますが、古希を過ぎた私にとっても懐かしい思い出ばかりです。

幼児音楽を一年間ではありましたが、学生達と一緒に学びあい、ともに励んだ貴重な経験をさせて頂きました。それがその後、の人生の中で、物事を判断する時に役に立ったように思います。

私には娘が二人いますが、二

人とも音楽（ピアノ）をやっております。娘達とこれまで辛い時もありましたが、音楽をやっている良かったと時々話しております。ひとつの事を続ける難しさ、厳しさを感じつつ日々ピアノに向かっていく娘達です。昨今は人生百歳時代と言われる様になりました。私もまだ古希です。これからの人生、健康に氣をつけてゆつくりと歩んで行きたいと願っています。

## 思い出に残る一日

保育学科 第14期生 鈴木朝子



昨年は、学園創立八十周年を迎えられ、誠におめでとうございました。その年の十一月七日（木）、私達、九人の仲間が、永濱先生をお迎えして、卒業五十年目にしてささやかながら同窓会を開きましたが、何か不思議な縁を感じました。

当日は「再会を祝して」と嬉しい言葉もいただき、当時の思い出話がはずみました。私達の顔を見るなり、名前を呼んで下さったり、私達一人一人の事を忘れず話して下さい、先生の記憶力に感服し、長い年月が経ったとは思えない程、時間がタイムスリップしたようで、何とも言えない感慨深い時間を過ごしました。これも、学生時代がいかに楽しく充実した時間だったと、今でも痛感しています。今更ですと教育者として過ごされた先生、これからもどうぞお身体を大切にされ、お

後輩の若い皆さまは、世の中がすっかり様変わりして大変な時代ですが、世界に目を向けて努力を重ねて行つて欲しいと願つて止みません。

最後に、会長の永濱先生をはじめ、同窓会に携わっておられる諸先輩の皆さま方のご尽力に感謝を致し、厚く御礼を申し上げます。これからの東筑紫学園の益々のご発展を祈念致します。

## ころころ保育園園長として 充実人生

保育学科 第17期生 宮尾節子  
(豊田)



元気できて下さい。私達もそのパワーをいただきたいと思えます。本当にありがとうございます。又、お会いできる日を楽しみにしています。



昨年創立八十周年を迎えた東筑紫学園。その短大保育科を四十六年前に卒業し、今も認可外ではありますが園長として現場で働かせてもらっていることに喜びと生き甲斐を感じています。短大卒業後幼稚園に就職。結婚後、子育てが一段落すると保育園に臨時職員として勤め、その後正規職員となり、子育てを経験し保育者となったことで親の気持ちも分かり、また子育て中の若い親の苦労も理解でき、五十代半ばになってこのままで良いのだろうか？何か人の役に立つことがしたいと思い、一念発起し北九州市立大学で福祉を学び卒業後に「子育て塾」を立ち上げ、若い親たちの子育ての悩み相談を受け、一緒に考え良い方向へ導いて行ける様にと活動を続けています。今まで保育者として実践体験してきたことが役に立ち、若い母親に「大丈夫

夫よ。頑張っているね。」と、声をかけてあげるだけで不安が解消され、子育てに自信が持てる様になるのではと感じています。その後、縁があり現在は戸畑区で認可外の小さなころころ保育園の園長として、かわいい子どもたちからパワーをもらい、元気に充実した日々を送っています。

これも一重に東筑紫短大保育科でご指導頂いた永濱先生や諸先生方のおかげで今の私があると感じています。そして、保育科で共に学んだ友人たちとの交流は現在も続き、「びよんぴょん会（うさぎ年生まれの会）」を結成。年に五、六回、食事をしながら近況報告をし、学生時代の思い出話に華が咲き、時間が経つのを忘れる位の楽しいひとときは私に心地良さと英気をもらっています。母校のおかげで生涯の友人に出会えたことは私の財産となっています。

最後になりましたが、東筑紫短大同窓会の更なる発展と、会員の皆様のご多幸をお祈り致します。

## 人生をデザインする

服飾美術専攻 第5期生 丹 田 順 子  
(杉 山)



皆様は今日のように人生を過ごしていらっしゃいますか？

今回、筑紫会総会に参加させていただき、本当に東筑紫短期大学に出会えて良かったと改めて思いました。

私が東筑紫短期大学に出会ったきっかけは、私の姉でした。私の姉も卒業生です。学生時代を思う時、例をあげればきりがありませんが、結果として作品の完成はもちろんですが、その過程において経験することのできたモノゴトを計画する力や、同じ志を持つクラスメートとの友情など、知識や技術だけでなく「心」が成長できたのではないかと感じます。卒業後しばらくして、美容ファッションビジネス学科が開設され、ファッションと情報分野に加え美容分野が

導入されることになりました。ご縁をいただき、母校、東筑紫短期大学の講師として3年間勤務させていただきました。美容師国家試験の合格率は100%だといわれています。

今私は、どんな時も笑顔で生きています。お蔭様で私の経営する美容室も25周年を迎えさせていただきました。「どう生きるか？」は色々ですが、私はこれからも建

学の精神「勇気・親和・愛・知性」を「チャレンジ・チームワーク・感謝・プロ意識（技）」へと変化させ、とびっきりの笑顔とおしゃべりで「心がまあるくなる」お客様に喜ばれる日々になりたいと思います。

毎年総会に参加する度、他の学科の卒業生・先輩・後輩と、親しい仲間が増えていきます。出会いと学びと暖かさに触れ、元気に楽しく「生きる力」へ展開していこうと思います。

私の大切な母校「東筑紫短期大学」と、何より「同窓会・筑紫会」の更なる発展を心よりお祈り申しあげます。

## 一年間を振り返って

食物栄養学科 第58期生 白 石 萌 香



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。私は、介護福祉施設に調理員として入社してから約一年が経ちます。一年前の私は、卒業式の日、無事に卒業出来た事への嬉しさと四月から社会人となり、これから新しい生活が始まる事への不安、この二つの気持ちがありました。

## 新会員入会挨拶

食物栄養学科 第58期生 末 廣 り さ



新会員を代表いたしました。お礼の言葉を述べさせていただきます。

本日は私たちの為にこのような素晴らしい会を開いていただき、誠にありがとうございます。

筑紫会は多くの先輩方によって築かれた伝統ある会です。私は、

そのような筑紫会の一員となれることをとても光栄に思います。在学中に学んだ「筑紫の心」を胸に、様々な場所でご活躍されている先輩方を見習い筑紫会の一員として努力していきたいと思っています。

今後、母校と筑紫会の更なる発展に貢献できるよう精進してまいります。何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

簡単ではございますが、入会の挨拶とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございます。

そんな気持ちを抱えながら、春休みを終え、四月に入社式がありました。私が入社した介護福祉施設では、一カ月間の研修期間があり、同期と共に現場に入る前に、主にマナーや電話応対などを学びました。一カ月間の研修はとても楽しく充実したものととなり、配属先での業務が

とても楽しみになりました。実際に厨房へ配属されると

える事で毎日精一杯でした。初めは業務をうまくこなす事ができず悩みましたが、先輩・上司の方々はとても優しくフォローして下さり、前に進む事が出来ました。

二年目となる今年からは色々な事に挑戦しさらに成長したいです。

## 平成29年度 筑紫会総会報告

## 筑紫会総会を終えて

被服科被服専攻 第39期生 原 寿美代



平成29年度の東筑紫短期大学同窓会が6月4日(日)ホテルクラウンパレス小倉に於いて開催されました。今回は富永祐輔さんをお招き

して楽しいコンサートが開催されました。お客様の評判も良く、その楽しい音楽と共に恩師や旧友との懐かしい会話に花を咲かせる事が出来たのではないのでしょうか。

今回同窓会の幹事を任せられ自分出来るのかとても不安でした。しかし、永濱会長をはじめ役員の方や他の幹事さんと共に協力し合い、何度も打ち合わせをして

無事に終える事が出来ました。正直思った以上にとても大変でした。ですので開催後、お客様より感謝のお言葉を頂いた時はとても嬉しく思いました。

幹事代表あいさつの時にお伝えしたのですが、昨年より何度か美容ファッションコースのショーを拝見させて頂いてその作品のクオリティーの高さに驚かされました。私は被服科卒業後から今日まで縫製の仕事をしています。ですので製作した生徒さんはもちろんの事、指導された先生方大変さは分かるつもりです。

最後になりましたが、皆様のご健康と東筑紫短期大学同窓会の更なる発展をお祈り申し上げます。

## 筑紫会コンサートに参加して

保育学科 第44期生 前田 幸美



をされているギタリスト・奥田英理さん、クラリネティスト・Cory Asai (コージー・アッシュ)さんと共に華やかでもあり、懐かしさを感じる、暖かい音の響きが続きました。

富永祐輔さんは、北九州文化大使に任命され、子育て・教育に関するコンサートや講演をされており、保育の道を進んでいる私は、一瞬で親しみを感じコンサートに引き込まれていました。

歌の間では、幼少の頃から現在に至るまでのお話を伺い、歌うこと

で伝える想い、歌に込めた感謝の気持ちを語られ、富永さんの歌や地元への愛情を感じずにはいられませんでした。

NHK北九州放送局八〇周年事業「きたきゅうの歌」で大賞を受賞されました。「ひまわりの花」は、富永さんの優しくもあり逞しさを感ずる歌声に、胸が熱くなりました。私も北九州市出身であり、地元の保育園で子どもたちの笑顔に励まされながら毎日を過ごしています。一本ではなく、たくさん集まり、太陽に向かって伸びるひまわりをイメージし心強い応援歌でもあるように感じました。

現在、保育士となり、母親にも

## 手作りの温もり

保育学科 第61期生 井澤 真悠



東筑紫の同窓会と聞くと参加しづらいイメージを持っていました。大先輩の方も多く緊張しましたが、気さくに話しかけてくださったお茶やお菓子を頂きながら作る事が出来たので、とてもラックスして参加することが出来ました。

私は不器用で、手作りで花や干支のつるし飾りを作るのか不安を感じていました。今回の手作り研修は材料を形に切ってくださいだったので、私も楽しみながら作る事が出来ました。「チューリップ」「みかん」等を作りました。先生は分かりやすく丁寧に教えてくださいましたが、不器用なあまり

一輪のチューリップを作るのに一時間ほどかかってしまいました。少し不格好でしたが、無事に完成する事ができました。楽しみながら作ったものをバザーに出品して、立ち寄った方々に絶賛して頂き嬉しく思いました。作品作りには時間がかかりましたが、手作りの温かみを感じました。今回は同世代の方が少なかったですが、もつと同世代の人を増やし様々な年代で交流するきっかけになればいいと思いました。



ぐに生きてゆく」

この思いを持ち続け、自己研鑽していきたいと思っています。

貴重な時間を過ごすことができました。最後にありがとうございました。

最後になりましたが、東筑紫短期大学同窓会のさらなるご発展と、会員みなさまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

# 筑紫会役員名簿

平成29年6月

役職名

氏名(旧姓)

卒期

會計監查  
會計監查  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
評議員  
理事  
理事  
會計  
會計  
書記  
書記  
副理  
副理  
副會長  
副會長  
顧問  
相談役

|                                       |
|---------------------------------------|
| 山阿南松黒今河木石西實井神川中田皆太大大空堤和石山林小福安廣永森平     |
| 本部　　崎川丸村村出田松上田口野中田田場閑　　田川本田川谷倍瀬濱原山    |
| 幾東里加美　　香幸真しの園登和ひと摩美明ア穂千わか悦加鈴裕洋彗ひで周初安寛 |
| 子子美恵咲環織代湖ぶ子江み耶恵子代カ澄美子子子子子子子子子子子子子子子子  |
| (河伊(梅清大和願(白吉山酒占松中市渡伊河友秋(阿(原           |
| 本藤(森津永木田能石村本井部下村川辺森野納本山田              |

保13期 保7期 荣56期 荣54期 美24期 保38期 保33期 保33期 保29期 保29期 荣21期 被29期 保22期 保20期 保19期 保16期 保16期 保14期 荣9期 被10期 保22期 保13期 保11期 保11期 保26期 荣10期 被8期 被14期 保10期 保2期 保3期 保1期

# 新幹事就任式



## 会長からの訓示



## 新幹事就任式

平成29年3月1日  
～平成30年2月末まで

賛助会員

保育科・保育学科

13 11 11 10 10 7 4 2  
 期期期期期期期期  
 山石山林広阿吉永  
 本川本 瀬部田濱  
 幾加鈴裕周東元初  
 代子子子子子子江子  
 2 2 1 2 3 1 3 3  
 □ □ □ □ □ □ □ □

ご協力ありがとうございました。

新聞購読をご希望の方は、新聞「つくし」（平成十五年度三十三号より）賛助会員としてご協力していただくようになりました。

● 賛助金 一力年分 一口 千円（お一人様何口でも結構です）

食物栄養科・食物栄養学科

專攻科

|          |    |    |    |    |   |    |   |   |
|----------|----|----|----|----|---|----|---|---|
| 4期       | 50 | 33 | 27 | 10 | 9 | 9  | 9 | 5 |
| 田口       | 石  | 尾  | 大  | 小  | 大 | 芹  | 徳 | 丹 |
| 口        | 崎  | 辻  | 石  | 川  | 場 | 田  | 田 | 下 |
| 郁美       | 千  | 裕  | 三  | 洋  | 穂 | 千鶴 | 博 | 貞 |
| (保育科29期) | 賀  | 子  | 揮  | 子  | 澄 | 子  | 子 | 代 |
| 1口       | 1  | 1  | 1  | 5  | 3 | 1  | 1 | 4 |
| 期        | 口  | 口  | 口  | 口  | 口 | 口  | 口 | 口 |

[illegible]

平成28年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書

平成29年 3 月31日 (単位 円)

平成28年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書

平成29年3月31日 (単位 円)

| 収 入 の 部     |           | 備 考       |
|-------------|-----------|-----------|
| 項 目         | 予 算       | 決 算       |
| 入 会 金       | 1,225,000 | 1,380,000 |
| 入 会 費       | 490,000   | 552,000   |
| 賛 助 金       | 150,000   | 76,000    |
| ハ・サ・一 売り上げ  | 0         | 71,900    |
| 前 年 度 繰 越 金 | 392,722   | 392,722   |
| 活 動 費       | 1,890,000 | 1,715,000 |
| 収 入 合 計     | 4,147,722 | 4,187,622 |

| 支 出 の 部     |           | 備 考       |
|-------------|-----------|-----------|
| 項 目         | 予 算       | 決 算       |
| 事 務 費       | 300,000   | 91,620    |
| 通 信 費       | 20,000    | 18,827    |
| 消 耗 品 費     | 50,000    | 82,830    |
| 新 聞 発 行 費   | 40,000    | 76,295    |
| 入 会 記 念 品 料 | 250,000   | 251,415   |
| 総 会 補 助 費   | 600,000   | 648,924   |
| 雑 修 会 費     | 80,000    | 1,092,929 |
| 計           | 2,257,722 | 2,319,728 |
| 次 年 度 繰 越 金 | 0         | 0         |
| 活 動 費 繰 越 金 | 1,890,000 | 1,867,894 |
| 支 出 合 計     | 4,147,722 | 4,187,622 |

|           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 基 金 積 立 金 | 1,451,372 | 名 簿 積 立 金 | 2,200,746 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

以上の決算書は、監査の結果適正であることを報告いたします。

平成 29年 4月 27日

会計監査

阿部 東子

山本 幾子



平成29年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)

平成29年 4 月 1 日 (単位 円)

平成29年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)

平成29年4月1日 (単位 円)

| 収 入 の 部     |           | 備 考                   |
|-------------|-----------|-----------------------|
| 項 目         | 予 算       |                       |
| 入 会 金       | 1,300,000 | 29年度入会金 @5,000 × 260名 |
| 入 会 費       | 520,000   | 29年度会費 @2,000 × 260名  |
| 賛 助 金       | 100,000   |                       |
| 前 年 度 繰 越 金 | 0         |                       |
| 活 動 費       | 1,867,894 |                       |
| 収 入 合 計     | 3,787,894 |                       |

| 支 出 の 部     |           | 備 考                    |
|-------------|-----------|------------------------|
| 項 目         | 予 算       |                        |
| 事 務 費       | 200,000   | 文書・事務処理 他              |
| 通 信 費       | 20,000    | 理事会・評議員会開催案内 他         |
| 消 耗 品 費     | 80,000    | ハサ・一 事務用品 他            |
| 会 費         | 50,000    | 29年度新幹事会・理事会・評議員       |
| 新 聞 発 行 費   | 250,000   | 「つぐし」47号 1,000部印刷及び郵送料 |
| 入 会 記 念 品 料 | 550,000   | 29年度卒業生に名簿贈呈           |
| 総 会 補 助 費   | 750,000   | 29年度総会に関する補助           |
| 研 修 会 費     | 40,000    | ハサ・一 作品作り              |
| 雑 修 会 費     | 27,894    | 大学祭 祝儀等                |
| 名 簿 積 立 金   | 0         |                        |
| 計           | 1,967,894 |                        |
| 次 年 度 繰 越 金 | 0         |                        |
| 活 動 費 繰 越 金 | 1,820,000 |                        |
| 支 出 合 計     | 3,787,894 |                        |

|           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 基 金 積 立 金 | 1,451,372 | 名 簿 積 立 金 | 2,200,746 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

## 平成29年度 クラブ活動報告

## 【大学】

| クラブ名                           | 期 日    | 大 会 名                      | 成 績                                                                                                   |
|--------------------------------|--------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学 友 会 執 行 部<br>(大学)<br>北区キャンパス | 8月18日  | FEL 福岡県下執行部交流会             | 福岡県9つの大学の学友会執行部が集まり交流会を行い、意見を交わしました。交流会では、「学友会と先生方との関わり方」「学校独自の取り組み、力を入れていること」主に2つの議題を取り上げ、討論しました。    |
| 男子バレーボール部                      | 6月16日  | 第67回九州地区大学体育大会             | 結果は初戦敗退となりましたが一部のチームと試合ができてとてもいい経験になりました。今後も練習していきます。                                                 |
|                                | 11月26日 | 北九州・下関地区大学体育大会             | 予選では「共立B」にデュースまでもつれこみ勝つことができ今後の活動に向けて自信をつけることができました。                                                  |
| 女子バレーボール部                      | 11月18日 | 北九州・下関地区大学体育               | 2戦2敗。北九州インカレに出場して結果は、二敗でしたがメンバーのみんなと協力して試合に参加できたので良かったです。この試合で出た反省点を生かして、これからの活動も頑張っていきたいです。          |
|                                | 11月26日 | ふうせんバレーボール審判               | ボランティアとして障害者スポーツのふうせんバレーの審判を行いました。普段はできない経験が出き、障害者の方や健常者が頑張っている姿、協力している姿を見てとても感動しました。また参加したいです。       |
| フットサル部                         | 9月8日   | Summer Futsal Festival2017 | まず、このような大人数での大会への参加は考えを改めなければと思います。結果は何より、全員がフットサルを楽しめたのは良かった。また、怪我や事故なく、無事に全員が帰宅できたのがよかった。           |
| F C Q . A . サッ<br>カ ー 同 好 会    | 6月26日  | 第67回九州地区大学体育大会             | 九州共立大学が相手でしたので、終始攻め込まれる試合となりました。                                                                      |
|                                | 8月12日  | 第1回5人制サッカー大会               | 大会の結果は下位リーグ2位となりチームとしてはあまり納得のいくものではありませんでしたので、個人のスキルアップを頑張ります。                                        |
|                                | 11月25日 | 北九州・下関地区大学体育大会             | 今回の試合を終えて感じたのはチームとしての走力不足や連携のとれなさが目立ちました。                                                             |
| バドミントン部<br>(南区)                | 5月13日  | 北九州市ABCD級バドミントン大会          | 予選を通過することはできましたが、上位入賞はできませんでした。次の試合で結果が残せるよう努力していきます。                                                 |
|                                | 7月1日   | 北九州・下関地区大学体育大会             | 男子団体2回戦ではかなり競った試合だったが惜敗しました。強い相手と試合ができていい経験となりました。                                                    |
|                                | 12月2日  | 北九州・下関地区大学体育大会             | 男子団体はベスト4位という結果を残すことができました。今回の課題を次年度の7月の大会に向けて改善していきます。                                               |
| 陸上同好会                          | 6月18日  | 第5回42.195Km リレーマラソン        | 3チーム出場しましたが上位入賞はできませんでした。日頃からマラソンのトレーニングを行い優勝を目指します。                                                  |
|                                | 9月16日  | ヤフオクドーム リレーマラソン            | 4年間最後の集大成として楽しむことができました。男女混合の部29位、総合58位                                                               |
| ボルダリング同好会                      | 6月23日  | 第5回OD小倉店ブチセッション            | 初参加でありましたが好成績を取ることができ日頃の成果を十分に発揮できたと思います。                                                             |
|                                | 7月9日   | OD CUP 5 t h               | 今回初めて九州最大級のコンペに参加しました。今回課題となった制限時間の使い方を今後改善できるよう日々の練習で努力していきます。                                       |
|                                | 9月8日   | VOLTA CUP                  | 今回のコンペにおいては終盤の体力不足が課題でした。ペース配分や体力づくりに取り組んでいきます。                                                       |
|                                | 9月23日  | BRAVO CUP2017              | いつもより1つ上のカテゴリで参加したので、参加者の雰囲気にもまれ自分のペースを乱してしまいました。ミドルの部8位                                              |
| 茶 道 部                          | 6月18日  | 学生茶会                       | 学生茶会に参加してきました。茶席では鯉の模様が入った薄皮で包んだ菓子が出され季節感を味わうことができました。各地の窯元の茶碗や茶入れなどのお道具を拝見し色合いや装飾の違いを楽しみながら学びました。    |
|                                | 10月29日 | 学生茶会                       | まずお薄のお点前を体験させてもらいました。もみじの練り切り、掛軸、着物から秋らしさを感じました。次にお濃いで必要な出袱紗などを見ながら説明を聞くことができ、とても貴重で参考になる体験となりました。    |
|                                | 12月17日 | 学生茶会                       | 紅葉が落ち寒さが強まる中行われた学生茶会だが、抹茶がその寒さを取り除いてくれた。今回の担当の高校生は上手で参考にする点もあった。次回は大学生担当のため、気を引き締めこれからの練習を頑張りたいと思う。   |
| 薬 膳 研 究 部                      | 6月10日  | 薬膳研究部合宿                    | 今回は畑キャンプ場にて「食材の効能から見る薬膳」というテーマのもと合宿を行いました。自然の中での体験は日常生活とは異なり大変なことも多くありましたが、学ぶことも多くあり、実りがある2日間になりました。  |
|                                | 11月12日 | 芋煮会及び薬草見学                  | 豊かな自然の中で山本先生の講演を聞いたり、薬草見学を行ったりしたことで知識を深めることが出来ました。また掘った里いもをその場で調理し、食べるという貴重な体験を通じて日頃の活動を深めることが出来ました。  |
| ボ ラ ン テ ィ ア 部                  | 4月26日  | チャリティーサンタミーティング            | 上層部の構成やあり方について話し合った。既存メンバーを先に上層部に加えておき、新入生が加わっても問題ないよう準備することが決まった。                                    |
|                                | 4月29日  | チャリティーサンタ新歓                | 新歓にスタッフとして参加した。新歓には多くの人が参加してくれた。自己紹介やサンタの活動内容について説明を行った。本学の1年生も更に興味をもってくれたので良かった。                     |
|                                | 5月19日  | チャリティーサンタミーティング            | 意見のまとめ方や8月の予定について話し合った。また、チャリティーサンタの参加費の減らし方についても話し合った。                                               |
|                                | 5月25日  | チャリティーサンタミーティング            | 6月以降のイベント企画について話し合った。また、6月のミーティング日程を決定した。                                                             |
|                                | 6月9日   | チャリティーサンタミーティング            | NPO法人チャリティーサンタのミーティングにて、参加者が意義を感じるようなミーティングの進め方や、催し物について話し合いました。他大学の学生の意見も聞くことができ、様々な案が出てきて交流ができました。  |
|                                | 6月30日  | チャリティーサンタ全国合宿              | 全国から同じボランティアの参加者が118人も集いました。とても心強かったです。様々な支部事例は持ち帰り実践したいと思います。自分自身の今までの行動を改め、集客や企画等をさらに頑張りたいと思います。    |
|                                | 6月27日  | チャリティーサンタミーティング            | 7月と8月のボランティア活動の具体的な内容を決め、他大学で同じくボランティア活動を行っている人たちとの交流を深めるための長期休みを活用した企画とその運営についての会議を行った。              |
|                                | 9月16日  | 夢フェス'17                    | 様々な人がいて知らない世界を学び驚きの連続であった。1つの問題に対しても様々な知識や感性を持った人が集まると十人十色の考え方がありとても刺激になった。栄養の知識を発揮できたことも自信や嬉しさに繋がった。 |
|                                | 9月27日  | チャリティーサンタの担当説明会            | チャリティーサンタの活動やこれからの役割分担で作業する仕事内容について説明を聞き、仕事の選択を行った。積極的に活動しようという意思が多くみられた。                             |

|                     |        |                 |                                                                                                       |
|---------------------|--------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ボランティア部             | 10月18日 | チャリティーサンタミーティング | 昨年のご依頼家庭に送る封筒の選定及びラジオ出演の内容について話し合った結果、封筒のデザインと制作日、またラジオで募集を呼びかける対象をスタッフにすることが決まった。                    |
|                     | 10月24日 | チャリティーサンタミーティング | 今回は、クリスマス時期に行われるボランティア活動に参加するためこれからどのような準備を行っていくかを話し合った。今後の活動の場を上げていくための十分な意見交換ができ、とても充実した時間となっていた。   |
|                     | 11月19日 | チャリティーサンタ講習会    | クリスマスイブに向けての流れやイブ当日の流れについての説明、またご依頼のあったお宅にプレゼントを届ける練習が行われた。イブ当日への理解が深まると同時に意識が高まったと感じた。               |
|                     | 11月16日 | チャリティーサンタ制作会    | ボランティア活動をするにあたり必要な物の買い出しを制作を行いながら、今後どのように活動の幅を広げていくか、新しく参加してくれるメンバーを増やしていくかについての話し合いを行いました。           |
|                     | 11月23日 | チャリティーサンタミーティング | クリスマス前に大きなボランティア活動に参加する予定があるため、その活動に向けてそれぞれがどのような仕事を行っているか把握しあい、今後どのようなことが課題になるかについて会議を行った。           |
|                     | 12月5日  | チャリティーサンタ講習会    | NPO法人チャリティーサンタの講習会に参加をして、団体の説明や実際にサンタになってロールプレイをした。当日、ご依頼家庭の子供たちに喜んでもらえるように、日頃から少し意識して練習を続けたいと思った。    |
|                     | 12月19日 | チャリティーサンタミーティング | イブに向けての流れやイブ当日の流れについての説明、また、ご依頼のあったお宅にプレゼントを届ける練習が行われた。イブ当日への理解が深まると同時に、意識が高まったと感じた。                  |
| 美術部                 | 6月4日   | 門司港レトロスケッチ大会    | 門司港レトロにてスケッチをした。日射しが強く部員が熱中症になる危険があったため予定していた時間より2時間早い14時に活動を終了した。水彩絵の具、色鉛筆を用いて門司港レトロの風景を描き各々の感性を磨いた。 |
| Smart Diet Club (部) | 5月15日  | 調理スキルアップ        | 調理スキルアップということで鍋を使って米を炊く方法や食材のいろいろな切り方など基本的な調理操作を学んだ。また佐賀県のB級グルメであるシシリアンライスを作り、郷土料理についての知識を深めることができた。  |
|                     | 5月20日  | タニタ食堂管理栄養士公演    | 本大学卒業で現在病院管理栄養士をされている先輩に依頼して、病院で働く管理栄養士について講演をしていただいた。詳しい仕事内容やタニタ食堂について、また先輩からのアドバイス等貴重なお話を聞くことができた。  |
|                     | 6月19日  | 調理スキルアップ講座      | 2回目の調理スキルアップ講座ではキーマカレーとナン、りんごとアーモンドのタルトを作った。ナンやタルトは粉から作り生地を発酵させる過程を学んだ。カレー作りは食材を均一に切る技術を身につけることができた。  |
|                     | 7月2日   | 野外体験活動          | 今年度新しく入部した11名の1年生の歓迎会と合わせ野外体験活動をしました。自然豊かな山田緑地にてレクリエーションまた、1人1品の持ち寄りの「お弁当の日」を通して1年生と親睦を深めることができました。   |
|                     | 9月11日  | 農園実習            | 有機農業体験では、鍬の使い方から畝作りやマルチ張りを実験することができた。また座学のシードセミナーでは食品添加物や種の種類とその違いについて聞き、食の安全性について深く考えることができた。        |
|                     | 10月8日  | 小石原焼 民陶祭への参加    | 今回民陶祭への参加は全員が初めてとあって、小石原焼の独特な模様や色彩や質感といった魅力を直に感じることができた。同じような模様の皿でもよく見ると一つ一つ違っていて、職人の方々のこだわりが感じられた。   |
| MAJIMUN 沖縄県愛好会      | 9月18日  | 年長者の里 敬老会への出演   | 正寿園の敬老会に出演させていただきました。4曲を披露し、会場が一体となって盛り上がる事が出来たと思います。退場の時には沢山の拍手と歓声をいただくことができ、部員一同喜びと達成感で満たされました。     |
| 女子バスケットボール同好会(南区)   | 6月17日  | 第67回九州地区大学体育大会  | 今回の大会では練習不足ということもあり体力的に差が出た場面もありましたが、全員で話し合い協力して戦いました。                                                |
|                     | 12月10日 | 北九州・下関地区大学体育大会  | 女子バスケットボール同好会は4年生が最後の大会でした。残念な結果となりましたが、他大学との貴重な体験ができました。                                             |
| 男子バスケットボール部(南区)     | 12月9日  | 北九州・下関地区大学体育大会  | 今回の大会を通して他大学との交流ができました。他大学のチームの状況や雰囲気を見て自分たちのチームの目標を見つけました。                                           |
|                     | 6月17日  | 第67回九州地区大学体育大会  | 新チームになって初めての試合でしたが勝つことができませんでした。この結果をうけてより一層練習に励もうと思いました。                                             |
| 料理研究部               | 12月24日 | 大場クッキング料理教室     | 「旬を楽しむ」をテーマに、冬の食材を調理しました。出汁の取り方などの基本的な調理法を教えていただきました。今後の献立作成に役立つことを学ぶことができ、有意義な時間となりました。              |

## 【短大】

| クラブ名       | 期 日    | 大 会 名          | 成 績                                                                                                 |
|------------|--------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 卓 球 部      | 5月17日  | 全九州学生春季卓球選手権大会 | 福岡市民体育館 2勝3敗で女子団体一部4位。上位4位までが第87回全日本大学総合卓球選手権大会へ出場。全国大会へ向けて練習を頑張ります。                                |
|            | 7月5日   | 全日本大学総合卓球選手権大会 | 全国の壁は厚く、まだまだ練習が足りないと感じました。また、次の大会に向けて練習に励んでいきます。7月15日開催の九州インカレは必ず優勝して帰ってきます。                        |
|            | 7月15日  | 九州地区大学体育大会     | 準優勝                                                                                                 |
|            | 8月27日  | 全九州学生秋季卓球選手権大会 | 団体戦:2勝3敗 5位                                                                                         |
|            | 11月3日  | 全九州新人卓球選手権大会   | ダブルス:荒井・平松、巻木・石本 シングルス:荒井3位 石本、平松、巻木                                                                |
| リトミック研究部   | 9月2日   | 南活フェスタのボランティア  | 施設の利用者、地域の方々の前でのリミック・ダンス・ソーラン節を披露しました。練習期間が短く喜んで頂けるの不安でしたが、観ている方々に喜んで頂け、次回へつながる招待も頂くことができました。       |
| ブラーシアンサンプル | 6月11日  | 附属幼稚園運動会入退場演奏  | 東筑紫幼稚園の依頼を受け北九州メディアドームにて80周年の運動会に演奏をしました。曲は軽騎兵、威風堂々、トライエブリシング、入退場に夢をかなえてドラえもん、君が代を演奏しました。           |
| 茶 道 部      | 6月18日  | 学生茶会           | 学生茶会に参加してきました。茶席では鯉の模様が入った薄皮で包んだ菓子が出され季節感を味わうことができました。各地の窯元の茶碗や茶入れなどのお道具を拝見し色合いや装飾の違いを楽しみながら学びました。  |
|            | 10月29日 | 学生茶会           | まずお薄のお点前を体験させてもらいました。もみじの練り切り、掛軸、着物から秋らしさを感じました。次にお濃いで必要な出袱紗などを見ながら説明を聞くことができ、とても貴重で参考になる体験となりました。  |
|            | 12月17日 | 学生茶会           | 紅葉が落ち寒さが強まる中行われた学生茶会だが、抹茶がその寒さを取り除いてくれた。今回の担当の高校生は上手で参考にする点もあった。次回は大学生担当のため、気を引き締めこれからの練習を頑張りたいと思う。 |

創立80周年 学校法人 東筑紫学園

# 東筑紫短期大学

## ◆ 美容ファッションビジネス学科

### 美容師コース

〔取得及び取得目標資格〕 美容師国家試験受験資格、JNECネイリスト技能検定  
カラーコーディネーター検定<sup>®</sup>、日本エステティック協会認定フェイシャル  
エステティシャン、サービス接客検定、JNAジェルネイル技能検定、  
JAAアロマコーディネーターライセンス

### ファッション・ビジネスコース

〔取得及び取得目標資格〕 プライダルプランナー検定・ドレススタイリスト検定（ABC協会）、  
ビジネス実務士、ファッション販売能力検定、ビジネス文書検定、  
秘書技能検定、医療秘書実務士、日商簿記検定、  
日商PC検定（データ活用、文書作成）、情報検定（情報活用試験）、  
カラーコーディネーター検定<sup>®</sup>、JNAジェルネイル技能検定、  
ファイナンシャル・プランニング技能検定（国家資格）、サービス接客検定、  
JNECネイリスト技能検定、販売士検定、  
JAAアロマコーディネーターライセンス、情報処理士

## ◆ 保育学科

〔取得及び取得目標資格〕 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、認定ベビーシッター、こども音楽療育士  
レクリエーション・インストラクター資格

## ◆ 保育学科専攻科 介護福祉専攻

〔取得及び取得目標資格〕 介護福祉士資格、福祉住環境コーディネーター検定<sup>®</sup>（東京商工会議所の登録  
商標です）※本学保育学科卒業生は入学金を免除します。

## ◆ 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 栄養士免許、栄養教諭二種免許状、医療秘書実務士、フードスペシャリスト資格  
メディカルクラーク（医科）、診療報酬請求事務実務能力認定試験  
日商PC検定（文書作成）

# 九州栄養福祉大学

少子高齢社会の到来、環境汚染と食の安全、生活習慣病の蔓延、予防リハビリテーションの重要性とリハビリテーション概念そのものの大きな変容、医療費の増大等々のなかで、目指すは「食とリハビリ」をグローバルな視点で連動的に捉え、直面する課題に応える科学的思考と使命感を持った人材育成です。

## ◆ 大学院健康科学研究科 修士課程

## ◆ 食物栄養学部

### 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 管理栄養士国家試験受験資格、  
栄養士免許、栄養教諭一種免許状、  
食品衛生管理者資格（任用資格）、  
食品衛生監視員資格（任用資格）

## ◆ リハビリテーション学部

### 理学療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 理学療法士国家試験受験資格、  
園芸療法士

### 作業療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 作業療法士国家試験受験資格、  
園芸療法士



大学・短大 小倉北区キャンパス



小倉南区キャンパス  
(リハビリテーション学部)

## 平成29年度 大学入試合格実績 (中間報告)

## 照曜館

H30年3月10日 現在

## 総合課程

H30年3月10日 現在

## 【国公立大学】(推薦・AOのみ)

九州大学 3

筑波大学 1

広島大学 2

熊本大学 1

山口大学 3

福岡教育大学 1

山口県立大学 1

静岡文化芸術大学 1

北九州市立大学 3

## 【私立大学】

慶應義塾大学 1

国際基督教大学 1

明治大学 2

青山学院大学 1

中央大学 4

法政大学 2

津田塾大学 2

東京女子大学 1

同志社大学 4

立命館大学 9

関西学院大学 4

関西大学 1

西南学院大学 6

福岡大学 5

立命館APU 2

久留米大学 4 (医2)

その他多数

## 【国公立大学】(前期のみ)

北九州市立大学 2

## 【準大学】

防衛大学校 1

## 【私立大学】

明治大学 5

西南学院大学 18

武庫川女子大学 1

立命館アジア太平洋大学 2

亜細亜大学 1

九州栄養福祉大学 食物栄養学部 7

九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 3

創価大学 1

東京電気大学 1

中村学園大学 1

福岡大学 18

福岡女学院看護大学 1

山梨学院大学 1

岡山理科大学 1

関西福祉大学 1

九州看護福祉大学 1

久留米大学 3

長崎国際大学 1

福岡工業大学 1

九州産業大学 11

九州女子大学 7

西南女学院大学 4

筑紫女学院大学 1

花園大学 1

福岡女学院大学 3

別府大学 4

大阪成蹊大学 1

九州国際大学 2

久留米工業大学 1

西日本工業大学 5

梅光学院大学 1

福山大学 1

至誠館大学 1

九州共立大学 2

日本経済大学 1

## 【私立短大】

大分県立工科短期大学校 1

大分短期大学 1

折尾愛真短期大学 1

関西外国語大学 短期大学部 1

九州大谷短期大学 1

下関短期大学 1

西日本短期大学 1

東筑紫短期大学 食物栄養学科 6

東筑紫短期大学 保育学科 準特待 1

東筑紫短期大学 保育学科 準特待 1

東筑紫短期大学 保育学科 23

東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 6

美容ファッションビジネス学科 美容師コース 3

東筑紫短期大学 美容ファッションビジネス学科 3

美容ファッションビジネス学科 3

福岡医療短期大学 1

福岡工業大学 短期大学部 1

福岡女学院大学 短期大学部 1

福岡女子短期大学 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

BeSTAFF MAKE-UP UNIVERSAL 1

# △退職された教職員▽

〃長い間ありがとうございました〃  
(敬称略・順不同)

平成二十八年度

副学長 山田千秋  
特任准教授 杉山千秋  
准教授 和山悦子  
講師 毛利泰剛  
助教 木村祐紀子  
実習助手 山口香慈  
副手 吉富沙也  
事務職員 黒川美くるみ  
町植武次 黒川美くるみ  
田子森 晴沙莉奈  
現業員 学奈

# △新任教職員紹介▽

(敬称略・順不同)

平成二十九年度

教授 山田昌雄  
特任教授 黒川典鶴  
准教授 福崎淳美  
講師 赤崎文佳  
実習助手 田中琴美  
副手 遠藤奈々  
事務職員 中村美里  
警備員 野村吉秀  
現業員 小吉秀

# ―筑紫会新幹事役員―

美容ファッションビジネス学科

井口彩夏  
榎田佳奈  
原由希菜  
大神楓奈

保育学科

酒井彩衣  
福永志帆  
有門花恵  
中尾麻里伽  
澤田知果  
山根優夏  
田上萌絵  
中原菜都美

食物栄養学科

鷹尾佳奈美  
栗崎晴菜  
岡野優衣  
豊富愛子  
竹村麻加  
小田文寧

専攻科

角橋 征幸  
高橋 加奈恵

## ―筑紫会総会のご案内―

「平成30年度筑紫会総会」ならびに新会員の「筑紫会入会式」を下記のとおり開催することとなりました。同期生をお誘いあわせの上ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

―記―

- ・日時 平成30年6月3日(日)
  - ・総会 13:00～13:45
  - ・イベント 14:00～15:00  
(植田佐世子コンサート・ピアノ重田英年)
  - ・懇親会 15:15～16:15
- ・会場 ホテルクラウンパレス小倉  
北九州市小倉北区馬借1-2-1 TEL (093) 511-4111
- ・会費 一般会員 3,000円  
新会員 1,000円



## 編集後記

♪春は 名のみの風の寒さや♪  
春が待ちどおしい気持!!

社会に旅立つ皆さま、学生生活は、楽しいこと、辛かったこと、やり切ったこと、たくさんあったけれど、みんなそれぞれが一步進んで立ち止まって、前に向ける強さをもって欲しい。そして感謝を忘れずに……ね。

(編集者)